

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 情報システム戦略課  
 担当名: ①最適化②業務効率化  
 内線: 2282

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P15	デジタル県庁推進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	電子県庁推進費		
事業期間	令和 3年度～	根拠法令			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	9	
					分野施策	0805	デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット	9-1	
1 事業概要	業務及び県民サービスの着実なデジタル化と新たな行政サービスの創出を実現するため、県庁業務のデジタル化を推進する。  次期業務基幹システム群構築業務 執行節減、契約差金による減額 △545,613千円  次期財務会計システム構築業務に係る財源更正 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 701,718千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 次期業務基幹システム群構築業務 345,985千円 次期業務システムの設計及び構築を行う。 イ 次期業務基幹システム群構築業務 (債務負担行為) 741,318千円 次期財務会計システムの構築を行う。 ウ 次期県庁LAN構築業務 724,315千円 庁内で使用するネットワークの構築及び運用を行う。  (2) 事業計画 ア 令和3～4年度に設計を行い、令和4～6年度に構築、令和7年度に稼働する。 イ 令和4～6年度に構築・稼働する。 ウ 令和3年度に設計を行い、令和4～5年度に構築・稼働する。  (3) 事業効果 ア ペーパーレス化を前提とした業務の実現及び効率的な業務並びに運用保守の実現。 イ ペーパーレス化を前提とした業務の実現及び効率的な業務並びに運用保守の実現。 ウ ペーパーレス化を前提としたネットワークの構成となり、テレワーク等の拡充に対応可能となる。  (4) 補正予算の概要 文書管理システム構築業務委託、コミュニケーション基盤構築業務委託の契約差金等による減額。						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×10.4人=96,800千円									
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	△545,613	701,718						△1,247,331	1,811,618	
現計額	2,357,231							2,357,231		

## 事業内訳書

事業名	デジタル県庁推進事業費		
単位事業名	次期業務基幹システム群構築業務	予算額	△ 545,613千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△545,613	—	
合計	△545,613	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△545,613	—	文書管理システム構築業務委託、コミュニケーション基盤構築業務委託の契約差金等による減額。
合計	△545,613	—	

単位事業名	次期業務基幹システム群構築業務（債務負担行為）	予算額	0千円
-------	-------------------------	-----	-----

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 企画費補助金	701,718	—	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 補助率 定額
一般財源	△701,718	—	

単位事業名	次期業務基幹システム群構築業務（債務負担行為）	予算額	0千円
-------	-------------------------	-----	-----

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	0	—	